

特集号

向日市消防本部

火災予防条例が改正

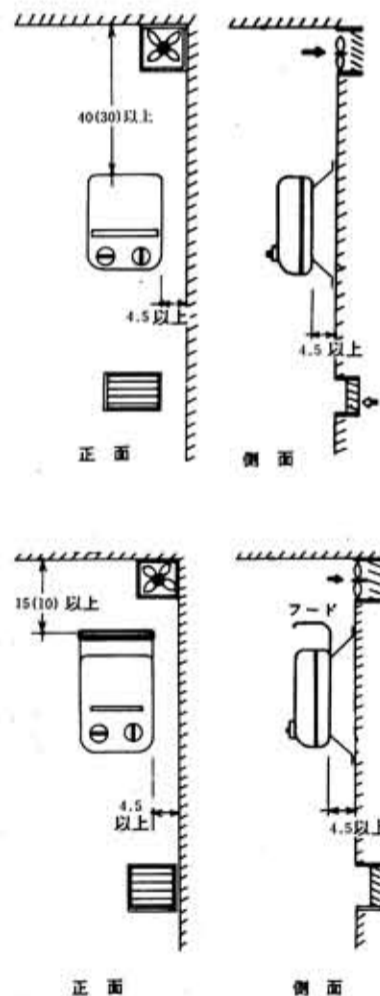
種 類	A 表 不燃材料以外の仕上げ				B 表 不燃材料仕上げ				
	距離(単位センチメートル)				距離(単位センチメートル)				
	上方	側方	前方	後方	上方	側方	前方	後方	
炉および かまど	開放式 ドロップイン式 こんろ キャビネット型グリル付こんろ (入力9,000キロカロリー毎時以下)	100	15(注1)	15	15(注1)	80	0	(注1)	0
	据置型レンジ (入力14,000キロカロリー毎時以下)	100	15(注1)	15	15(注1)	80	0	(注1)	0
ふ ろ が ま	浴室内設置 外がまでバーナー取 り出し口のないもの (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	(注2)	15(注3)	15	15	(注2)	4.5	(注1)	4.5
	内 が ま (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	(注2)	(注4)	60	(注4)	(注2)	(注3)	(注1)	(注3)
	浴室外設置 外がまでバーナー取 り出し口のないもの (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	(注2)	15	15	15	(注2)	4.5	(注1)	4.5
	外がまでバーナー取 り出し口のあるもの (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	(注2)	15	60	15	(注2)	4.5	(注1)	4.5
	内 が ま (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	(注2)	15	60	(注4)	(注2)	(注3)	(注1)	(注3)
	密 閉 式 (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	(注4)	2(注3)	2	2	(注3)	(注4)	(注1)	2
屋 外 用 (入力18,000キロカロリー毎時以下(ふろ用以外のバーナーをもつものは36,000キロカロリー毎時以下))	60	15	15	15	30	4.5	(注1)	4.5	
暖房 風機	半密閉式 強制対流型 (入力16,000キロカロリー毎時以下)	4.5	4.5	60	4.5	4.5	60	4.5	4.5
ホ イ ラ	開放式 フードを付けない場合 (入力6,000キロカロリー毎時以下)	40	4.5	4.5	4.5	30	4.5	(注1)	4.5
	フードを付ける場合 (入力6,000キロカロリー毎時以下)	15	4.5	4.5	4.5	10	4.5	(注1)	4.5
ラ	半密閉式 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	(注2)	4.5	4.5	4.5	(注2)	4.5	(注1)	4.5
	(入力10,000キロカロリー毎時を超え36,000キロカロリー毎時以下)	(注2)	15	15	15	(注2)	4.5	(注1)	4.5
イ ー プ	密 閉 式 (入力36,000キロカロリー毎時以下)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	(注1)	4.5
	屋外用 フードを付けない場合 (入力36,000キロカロリー毎時以下)	60	15	15	15	30	4.5	(注1)	4.5
ス ト ー ブ	開放式 壁掛け型・つり下げ型 (入力6,000キロカロリー毎時以下)	30	60	100	4.5	15	15	80	4.5
	半密閉式 自然対流型 (入力16,000キロカロリー毎時以下)	60	4.5	4.5(注5)	4.5	60	4.5	4.5(注5)	4.5
乾燥 設備	開放式 衣類乾燥機 (入力5,000キロカロリー毎時以下)	15	4.5	4.5	4.5	15	4.5	(注1)	4.5
簡 易 湯 沸 設備	開放式 フードを付けない場合 (常圧貯蔵型は入力6,000キロカロリー毎時以下 瞬間型は入力10,000キロカロリー毎時以下)	40	4.5	4.5	4.5	30	4.5	(注1)	4.5
	フードを付ける場合 (常圧貯蔵型は入力6,000キロカロリー毎時以下 瞬間型は入力10,000キロカロリー毎時以下)	15	4.5	4.5	4.5	10	4.5	(注1)	4.5
入 力 が 一 万 キ ロ カ ロ リ 毎 時	半密閉式 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	(注2)	4.5	4.5	4.5	(注2)	4.5	(注1)	4.5
	密 閉 式 調 理 台 型 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	(注4)	0	(注4)	0	(注3)	0	(注3)	0
給 湯 湯 沸 設備	壁掛け型・据置型 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	(注1)	4.5
	常圧貯蔵型 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	(注1)	4.5
入 力 が 一 万 キ ロ カ ロ リ 毎 時 を 超 え る もの	屋外用 フードを付けない場合 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	60	15	15	15	30	4.5	(注1)	4.5
	フードを付ける場合 (入力10,000キロカロリー毎時以下)	15	15	15	15	10	4.5	(注1)	4.5
給 湯 湯 沸 設備	半密閉式 (常圧貯蔵型は入力10,000キロカロリー毎時を超え 36,000キロカロリー毎時以下 瞬間型は入力10,000キロカロリー毎時を超え 60,000キロカロリー毎時以下)	(注2)	15	15	15	(注2)	4.5	(注1)	4.5
	密 閉 式 調 理 台 型 (入力10,000キロカロリー毎時を超え 60,000キロカロリー毎時以下)	(注4)	0	(注4)	0	(注3)	0	(注3)	0
入 力 が 一 万 キ ロ カ ロ リ 毎 時 を 超 え る もの	壁掛け型・据置型 (入力10,000キロカロリー毎時を超え 60,000キロカロリー毎時以下)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	(注1)	4.5
	常圧貯蔵型 (入力10,000キロカロリー毎時を超え 36,000キロカロリー毎時以下)	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	(注1)	4.5
屋 外 用	フードを付けない場合 (常圧貯蔵型は入力10,000キロカロリー毎時を超え 36,000キロカロリー毎時以下 瞬間型は入力10,000キロカロリー毎時を超え 60,000キロカロリー毎時以下)	60	15	15	15	30	4.5	(注1)	4.5
	フードを付ける場合 (常圧貯蔵型は入力10,000キロカロリー毎時を超え 36,000キロカロリー毎時以下 瞬間型は入力10,000キロカロリー毎時を超え 60,000キロカロリー毎時以下)	15	15	15	15	10	4.5	(注1)	4.5

ガス機器の設置基準表

近年の科学技術の進歩に伴い、火気を使用する機器は機種が多様化とともに、その構造も複雑化してきています。

このため火災予防の観点から、向日市火災予防条例の一部改正が行われ、すでに定められている液体燃料使用機器の設置基準の細分化と、新たに気体燃料使用機器の設置基準が定められました。

機器別設置例



◎簡易ガス湯沸器(開放式)
(1)フードを付けない場合

(2)フードを付ける場合

各表および各設置例の見方

1. A表は、不燃材料以外の材料による仕上げまたはこれに類似する仕上げをした建築物等の部分、および可燃性物品からの離隔距離。
2. B表は、不燃材料で有効に仕上げをした建築物等の部分、および防熱板からの離隔距離。
3. 不燃材料とは、コンクリート・レンガ・石綿スレート・モルタル・しっくい等をいう。
4. 防熱板は、石綿スレート板(厚さ0.3センチメートル以上)等。
5. 単位はすべてセンチメートル。

家庭用ガス機器と石油燃焼機器の設置基準を明示

次ページへ続く

※ふろがまには、空だきした場合、自動的に燃焼を停止できる装置を設けてください。